

《 議会事務局 令和7年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

事務局長 奥谷 美津子

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

議会事務局は、議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供し、議員の議会活動を補佐することを使命として、草津市議会基本条例に示された「市民に開かれた議会」「政策の立案や提言を行う議会」「行政の監視および評価を行う議会」の3つを柱として、機能充実が図れるように努めます。
◆本会議のインターネット中継や草津市ホームページでの広報、議会だよりの発行等、積極的な情報提供を通じて「市民に開かれた議会」の実現に努めます。
◆議会としての政策形成や審査機能の向上を図るため、これまでの取組の経過をふまえた議会改革の推進に努めます。

【重点事項】

- ◆議会改革を通じた議会の充実強化に努めます。
- ◆本会議や委員会の運営をはじめとする議会運営のサポート体制の充実に努めます。
- ◆時代の変化に合わせた議会の情報発信の充実に努めて、市民の議会への理解および関心向上を図ります。
- ◆ICT活用を基盤とした議会DXの促進により、議会活動の効率化を図ります。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

【見 積】令和7年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和7年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	249,871	249,871	・インターネット中継の実施、広報広聴の充実など、「市民に開かれた議会」の実現に向けた取組を進めます。 ・委員会活動の活性化を図るとともに、必要に応じて先進事例の調査研究を実施します。
合 計	249,871	249,871	

【前年度】令和6年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	248,275	248,275	
合 計	248,275	248,275	

【増 減】(【見 積】－【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	1,596	1,596	◆議員報酬費 ・議員期末手当率の変更による増額【648千円増】 ◆議会運営費 ・会計年度任用職員の報酬月額変更に伴う人件費の増額【847千円増】 ・議会活動に伴う使用機器の故障時における修繕料の増額【1,185千円増】 ・会議録検索システム管理運営委託先変更に伴う減額【819千円減】 ・長期契約業務3件のリース期間満了に伴う減額【728千円減】
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	1,596	1,596	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源	事業概要

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
議事庶務課	15,710	15,710	0	0	0	0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	15,710	15,710	0	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について